

---

# Unfair life

KYOS

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

Unfair life

### 【コード】

N3594Q

### 【作者名】

KYOS

### 【あらすじ】

それは、ある家から始まった惨劇と、その惨劇に人生を狂わされた少女の物語

## （前書き）

不定期更新です。

他にも2本、放置しているものがあるので話しがまとまり次第更新します。

では、ご覧ください。

私には二人の兄弟がいた  
やんちゃで無茶ばかりする弟と、いつも私の後ろに隠れている引っ  
込み思案な妹  
けんかすることもしょっちゅうだけどそんな二人を私は大好きだった  
両親は共働きで平日はほとんど家にいなかった  
だけど、休みの日はいつも家族でどこかに出かけたり遊んでくれた  
りするやさしい両親だった  
そんな家族を私は大好きでいつまでもこの幸せが続くものばかりだ  
と思っていた

だけど、変わらないものなど決してない

そう思い知ったのは私が10歳の冬のことだった

外には雪が積もっているある寒い夜

玄関から聞こえる音で目が覚めた

私の部屋は玄関の真上で窓からのぞけばそこに誰が立っているのか  
すぐわかった

カーテンをそつと開け、覗いてみる

そのとき見えたのは黒い長袖長ズボンをはいて手に刃物や金属バツ  
ト、スタンガンを持った男たちが私の家に入る瞬間だった

怖くなって両親の所に行こうと扉のドアノブを持った瞬間、母さん  
の悲鳴が聞こえた

父さんが何か叫んでいる

ガラスや何かが割れる大きな音

しかし、父さんの悲鳴とともに聞こえなくなった

その場から動けなくなった私はドア越しに外の様子を聞いているし  
かなかつた

今度は横の部屋から誰かが勢いよく出た音

「父さん、母さん!!」

弟の声だった

弟の足音は階段を降り恐らく両親のもとへと向かった

しかし、それきり弟の声は聞こえなくなった

その代わりに階段を上がってくる弟のものではない足音

私は、はっとなって急いでベッドの下に隠れた

その足音は私の隣の部屋、弟と妹の部屋に入っていた

直後ばたばたと激しい音がしたがすぐに聞こえなくなった

すると今度はその足音が私の部屋へと近づいてきた

私を体を丸めて必死に息を殺してこの地獄のようなときが過ぎるの  
を待った

私が覚えているのはここまで

気がつくと家の中にいろいろな足音が聞こえ、様々な人の声が聞こ  
えた

私はベッドの下から出てそっとドアを開けた

外には青い服を着た人がひっきりなしに動いていた

誰かが私に気づきリビングにいる白髪交じりの髪のスーツのおじさ  
んの所まで連れて行かれた

近くにいたお姉さんに促されてソファに座るとそのお姉さんも隣  
に座る

半ば放心した私の頭にそのお姉さんの手が乗る

「もう大丈夫よ」

そのままお姉さんに抱きしめられた

その安心感に私は嗚咽を漏らしいつしか眠りに落ちた

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3594q/>

---

Unfair life

2011年1月28日04時31分発行